

令和8年度 東部地区公立小・中・義務教育学校

臨時的任用教員・任期付教員研修会実施報告

1 期 日 令和8年5月29日（金）

2 会 場 松伏町中央公民館 「田園ホール エローラ」

3 目 的

臨時的任用教員・任期付教員に対して、教育に関する基本的事項を内容とする研修を行い、教員としての使命感を高め、実践的な指導力を養い、併せて教育公務員としての自覚を高める。

4 内 容

（1）講義1 「教員としての心得（服務、事故防止等について）」

（2）講義2 「よい授業のポイント（授業づくりについて）」

（3）講義3 「生徒指導について」

（4）講義4 「安全教育と安全管理」

（5）講義5 「教育相談の考え方・進め方」

※ 講義6 「教員のメンタルヘルス」は、今年度よりオンデマンドで各自視聴

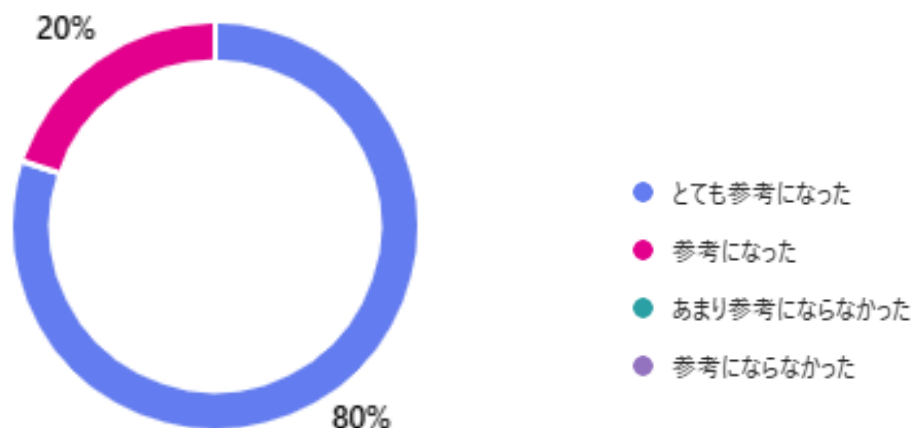
5 参加者

114名

※令和7年度 133名

6 参会者の感想から

【アンケート：本研究協議会は参考になりましたか】



7 まとめ

教育公務員としての服務の遵守や子供たちを預かる責任を自覚し、改めて自身の言動への責任について再認識した受講者が多くいた。各講義が、日頃の自分自身の指導を振り返るよい機会となり、明日からの実践に活かしたいとの声も多く聞くことができた。具体的な事例を踏まえた話が分かりやすく、すぐに実践できるものが多かったため有意義な研修だったという意見もあった。また、他の先生方と意見共有する時間があったため、自分だけでは思いつかない視点や、他校種や未経験の話を聞くことができ、新たな学びがあったという意見も見受けられた。

8 参会者の感想より

○講義1「教員としての心得（服務、事故防止等について）」を受講して

- ・今回の研修を通して、教師という仕事はただ勉強を教えるだけではなく、子供たちの成長や命を預かる、とても大きな責任だと改めて実感した。
- ・教職員の服務は法令に定められたものであり、今回の研修であらためてそれを学び、正しいことを愚直に行うという事を肝に銘じ取り組んでいきたい。
- ・自分自身の身の振り方や服務への取組みの姿勢などを初心に立ち返って考えることができた。全体の利益を損なってしまう不祥事や事故等をより意識し、子どもの人生に大きく関わっていく立場としてさらに身を引き締め、襟を正さなくてはならないと強く感じた。

○講義2「よい授業のポイント（授業づくりについて）」を受講して

- ・よい授業のポイントのお話を聞いて、子供たちに対して、何をするかだけを伝えるのではなく、見通しを持って自分で選択できるように、具体的なゴールの姿を伝えること、子供が考える時間をつくることを意識したいと思った。
- ・今回、東部教育事務所ホームページに教材研究の材料になるものがあることを知ったので、今後活用していきたい。
- ・改めて自身の授業を見直して、授業構成や教材研究を特に児童の意見をもとに改善しようと考えた。また、振り返りに力を入れて学びの見える化をしっかりとしていこうと思った。
- ・一人一人の理解度に応じた指導の工夫や、主体的な学びを促すための具体的な方法が印象に残った。また、他の参加者との意見交換を通して新たな視点を得ることができ、自身の課題も明確になった。

○講義3「生徒指導について」を受講して

- ・生徒指導において、何か問題が起きた後に行うものという概念から、今回の講話でその問題を未然に防ぐものという事前の生徒指導の重要さを気づかせてもらった。これからの学校生活での生徒指導への向き合い方に変化が生まれてくると感じた。
- ・生徒一人一人の状況を丁寧に見取り、きめ細やかに対応していくことの大切さを、改めて学ぶことができた。今後は、本日学んだ視点を日々の指導に取り入れ、生徒が安心して過ごせる、よりよい学級づくりに活かしていきたい。
- ・養護教諭という自分の役職の立場から、どのようにしたらよりよい生徒指導や健康相談につながるかという点について、自分なりに考えを持ち、学びを深められるよい機会となった。
- ・子供たちと関わる上では、表面的な様子だけで判断するのではなく、一人一人を理解しようとする姿勢が大切だと感じた。子供たちの背景や気持ちを知らうとし、共感しながら関わり、信頼関係を築いていきたいと思った。

○講義4「安全教育と安全管理」を受講して

- ・研修で学んだ内容を、自分の学級経営や授業づくりと結び付けて考えることができた。特に、児童が安心して過ごせる環境づくりの重要性を再認識した。
- ・安全・安心な教育環境のため、事故防止など常に危機管理意識を強く持つことを改めて認識した。
- ・子供たちの安全を守ると同時に、子供たちの様子をしっかりと見ていきたいと思った。また組織の一員として些細なことでも、すぐに報告、連絡、相談をしっかり行っていきたいと思った。

○講義5「教育相談の考え方・進め方」を受講して

- ・3つの段階、8つの技法、とても具体的で勉強になった。
- ・子供や保護者と信頼関係をつくって話し合うのは一朝一夕にはできないが、教わった基本的技法を大切にして、対応していきたい。
- ・教育相談において、教師は児童生徒理解に基づいて指導や援助を行うことが大切だと学んだ。個に応じた対応が重要であり、その対応によって児童生徒の今後が変わっていくのだからと感じた。学んだことを生かしていけるよう、自分自身の意識を高めながら、改善し、よりよい教育を行っていく存在になりたいと感じた。